

2022年 2月 11日

加盟団体 各位

(公社)全日本アーチェリー連盟
競技部 国体担当 後藤 明男
(印省略)

第77回国民体育大会アーチェリー競技会の競技方法について(連絡)

全日本アーチェリー連盟競技規則改正を受け、来年度開催の第77回国民体育大会(いちご一会とちぎ国体)アーチェリー競技及び、各都道府県協会(連盟)ならびにブロック大会主管協会(連盟)が実施する予選会の行射時間は、以下のとおりとしますので、各主催・主管団体は対応についてよろしくお願いいたします。

記

I 第77回国民体育大会(いちご一会とちぎ国体)アーチェリー競技

この競技会は全日本アーチェリー連盟(以下、本連盟という)主催競技会ではないが、WA公認大会であるため、クオリフィケーションラウンドの行射時間を、1射あたり30秒(6射3分)で競技を行う。

II 各都道府県協会(連盟)が主催及び主管する都道府県予選会及びブロック大会

1. 本連盟公認競技会ではあるが、WA公認大会でないため、行射時間については1射あたり30秒(6射3分)で行うか、1射あたり40秒(6射4分)で行うかについては、各主催団体が選択する。
2. 都道府県予選会の競技を1射あたり30秒(6射3分)で行う場合は、各主催団体はホームページ等で事前に知らせ、要項等に記載し参加者に周知徹底をはかる。
3. ブロック大会主管都道府県協会(連盟)において1射あたり30秒(6射3分)で競技を行う場合は、ブロック内の都道府県と事前に協議し共通理解をはかり、要項にもその旨を記載し大会を開催する。

以上